



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE
T O S Y ' S
東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設 立 1989年2月18日
チャーター認証日 1989年5月 2日
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE
2-18-12, NISIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後5：00
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)
第二例会：翌々週火曜日 午後5：00

2025 年 6 月号ブリテン 第 412 号

2024-2025年度主題(Thema) IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

会 長 御園生 好 子
副 会 長 小 山 久 恵
書 記 大 森 裕 子
会 計 大 谷 博 愛
直 前 会 長 長 津 徹
担 当 主 事 鳩 山 徹 郎

Our Motto 国 際 標 語 「共により良い世界を」
国 際 会 長 シアナヴァスカーン 「立ち上がろうそして輝こう」 (インド)
アジア太平洋会長 ジョウン・ウォン 「大きなインパクトを起こそう」 (台 湾)
東日本区理事 山 田 公 平 「ワイズの方向性を見極める」 (宇都宮)
あずさ部部長 ビーター・マウントフォード 「めあて望み」 (甲 府)
サンライズ会長 御 園 生 好 子 「原点を見つめさらなる発展を」

6 月第一例会のお知らせ

とき 6 月 12 日(木) 17:00～
ところ 東京 YMCA 山手センター
かいひ 500 円

◆ プログラム

開会点鐘	会長
ワイズソング・ワイズの信条	一同
総会	
協議・報告・連絡事項	会長・各担当者
にこにこ・一分間スピーチ	出席者全員
閉会点鐘	会長

6 月以降の予告

6 月 7 日～8 日 第 28 回東日本区大会於宇都宮
6 月 24 日 お散歩例会 場所：西葛西

5 のハッピーバースデー

泉文雄さん 6 月 29 日

5 月例会出席者

7 名
(出席率 46%)

5 月第一例会報告

小山久恵

5 月 8 日 5 時から山手 YMCA センターにて開かれまし
た。例会の前に、先日亡くなった飯野さんの冥福を祈り、
皆で黙祷を捧げました。ワイズメンの例会や行事にはす

べて参加し、ドクターストップがかかった後もワイズメ
ンの行事に参加すると言っていました。残念です。
会長の開会点鐘に引き続き、ワイズソングを歌い、ワイ
ズの信条を唱えました。

この日の卓話は、東京江東クラブのメンバーで、次期関
東東部部長の鈴木雅博さん、「聞くだけでない体験をした
東南アジア」という題でお話してくださいました。鈴木さ
んと言えば獅子舞でご存知の方も多いでしょう。今年も
う 13 回もなさったそうです。私はまた、日本文化につい
てのお話だと思っていました。

東南アジア、主にベトナム、タイ、香港、フィリピン、
バングラデシュ等をお仕事で、何回も訪れたそうです。
それぞれの国が発展しています。パワーポイントで、マ
レーシア、インド、バングラデシュのお仕事現場が映し
出されました。



卓話の途中に山下次期理事が顔を見せてくださいました。
テイスティングタイムでもワイン、パン、チーズを片手

に東南アジアの話題で盛り上がりました。この後、ニコニコ、閉会点鐘で終了しました。鈴木さんありがとうございました。

出席者は、御園生、菰渕、小山、大谷、今村、大森、鳩山主事でした。

あずさ部第3回「富士山麓評議会」報告

御園生好子

5月10日、富士吉田青少年センター「赤い屋根」に於いて開催されました。

午前中は雨模様でしたが懇親会が始まる頃には雨も上がり富士山も姿を見せてくれました。



今回は議案審議が4号議案まであり、難航するかな？と思いましたがスムーズに進行しました。

第一号議案

次期部長活動方針（あずさ部の改革案）

第二号議案

部則・施行細則・旅費補助の内規改定の件

第三号議案

あずさ部予算承認の件

第四号議案

あずさ部監事任期変更の件

○各クラブ会長、各主査の活動報告

○評議会に続き富士五湖クラブの望月メンによる「剣丸尾赤松林の構造と歴史」についてのミニ卓話

○富士五湖クラブの尾崎時恵ご夫妻のFF弾き語りと盛沢山のプログラムでした。

5月第2例会報告

大森裕子

5月20日、山手センターで5時から開かれました。6月のお散歩例会の場所が協議され、今までに行ったことのない西葛西地区を訪れた後、高田馬場に移動して打ち上げを行うことになりました。6月に開催される東日本区大会への出席確認も行われました。

出席者 蔣渕、御園生、大森、鳩山主事

在京ワイズ会長会

5月24日東京YMCA山手センターに於いて

出席者 御園生好子 鳩山哲郎

会長会幹事報告

金丸満男 小原史奈子

東京YMCA報告・挨拶

東京YMCA総主事 星野太郎

ユース、地域、多様性、環境を重点目標とする

在京ワイズ新年会 日程及び及びホスト

2026年1月10日 ホストクラブ武蔵野・多摩クラブ

次年度在京ワイズ会長会幹事

東京多摩スマイルクラブ 伊藤幾夫

たんぽぽクラブ 小原史奈子

各クラブ報告、アピール等



東京江東クラブ 酒向裕司

2008年にワイズメンズクラブに入会して今年で17年目になります。江東クラブとDBCの十勝クラブの渡辺さんが東日本区理事をすることになった2013年には、地域奉仕事業主任を引き受けることになりました。東日本区のことは右も左もわからなかったのですが、当時事務所長だった東京サンライズクラブの小山憲彦さんに大変助けていただきました。特に区全体の会計のことは憲さんが良く把握されており、地域奉仕事業の会計を教えていただきながら役割を務めることができました。

当時は東日本区役員会や地域奉仕の委員会が終わると、いつも皆で呑みに行っていました。憲さんも当然一緒に。席が別れて座ることになったときがあり、そのとき私は憲さんと差して呑む機会がありました。子供（息子）の話題になり、憲さんは息子さんが高校生だった頃に二人でJRの旅に行ったことを楽しそうに話されて、父と息子の二人旅は良いよ、今しかできない旅だよ、と息子との二人旅と勧められました。そのときは実現できませんでした...

娘はYMCA幼稚園にいた頃からずっと体操をしており、最近鹿児島国体に出る機会に恵まれました。私はちょうど会社から勤続30年で20日間の休みがもらえる時期。折角だから九州巡りをしようと思いましたが、娘は練習があります。家内は仕事で難しい。大学生の息子が行くと言ったので、憲さんに勧められた息子との二人旅が実現できる機会となりました。鹿児島から大分の高千穂神社、高千穂峡。その後山越えして熊本阿蘇の黒川温泉。その後は熊本城を巡って鹿児島へ戻る2泊旅でした。憲さんは鉄道で移動する旅の良さを語っていたので鉄道旅も検討しましたが、山越えルートはなく残念ながらレンタカーの旅になりました。JRの旅とはいきませんが憲さんから勧められた息子との二人旅が10年後に実現できました。

改めて東京サンライズクラブさんのブリテンに寄稿させていただき、小山憲彦さんとの思い出を語る機会をいただいたことに感謝します。

山中湖センターの様子

山中湖センター 荒木 暁

山中湖村にも暖かさを感じるようになりツツジが咲き誇り、新緑が美しい季節になりました。山中湖センターに

も子どもたちの声が響き賑わいが戻ってまいりました。

今とても過ごしやすい季節になっております。

施設の話ですが、本館2階の和室やトイレが新しくリニューアルいたしました。和室の内装はもちろんのこと、エアコンも設置した為快適に過ごせるようにもなりました。また、ワークキャンプを実施し、参加者の力を借りて少しずつ改修、補修もされ山中湖センターが綺麗になってきました。まだまだこの先も皆様に愛される山中湖センターを維持していきたいと思います。



東京サンライズが植えた桜です

YMCA ニュース

山手センター 鳩山徹郎

★第22回東京YMCA会員大会開催★

5月24日、「第22回東京YMCA会員大会」が開催され、山手センターに88名が集い、5名がオンライン配信を視聴した。開会礼拝に続き、蒔田敏雄会員部運営委員長の挨拶で第二部を開会。星野太郎総主事から東京YMCAの活動報告があり、2025年度の会員部運営委員が推挙された。また吉田明弘氏と香取良和氏が名誉会員に推挙された他、会員部運営委員や震災復興タスク委員長を歴任された小原武夫氏に「Volunteer of the year」の感謝状が贈られた。特に活躍した4名のユースリーダーが「Youth Volunteer of the year」として表彰を受けた。第三部では、中期計画策定委員長の上田晶平氏と各委員より中期計画「TOKYO YMCA VISION 150」についての報告があった。第四部では、クラウドファンディング等の報告に加え、レクリエーションやキャンプソングを楽

しんだ。会場では、能登半島地震・豪雨被災者支援のための物産販売を行った。

★着衣泳体験/ウォーターセーフティーデイ（東陽町・山手 6/22、御殿山 6/29）★

YMCA のアクアティックプログラムでは、1981 年より 40 年以上にわたり [水上安全教育](#)に取り組んできた。「いのち」を守り育てることを目的に、水の事故ゼロを目指して安全知識の普及に努めている。その一環として、毎年 6 月第 3 日曜日に全国の YMCA で「ウォーターセーフティーデイ」を開催する。今年度は、東陽町・山手・御殿山の 3 か所で実施予定。これから海や川へ出かける機会が多くなる季節、お子さまと保護者の皆さまと一緒に体験できる機会として、参加を募っている。



★2025 年度サマープログラム（第二報）要項決定★

6 月 3 日より、夏季キャンプ・スクール受付を開始する。水泳、英語、リトミック、キャンプなどの各種プログラムを準備している。今回もフレンドシップファンドを活用し、経済的に困難なご家庭には所得に応じて参加費を援助する。

【受付開始日】

●2025 年 6 月 3 日（火）12：30～：水泳、プールスクール、英語、リトミック

●2025 年 6 月 5 日（木）12：30～：キャンプ

※予約サイト YMCA ポータルでの Web 申込みのみ。

※2025 年度サマープログラム一覧はこちら



編集後記

ブリテン 6 月号をお届けします。季節の移り変わりは早いもので、今年も半分が過ぎようとしています。梅雨の入りも間もなくと思われます。気温も安定せず、体調の管理に注意が必要です。そんな中、近所の菖蒲園に菖蒲を見に行ってきました。鮮やかな黄色に元気をもらいました。皆さまもお元気でお過ごしください。

なお、今月の「ひよこのつぶやき」は、東京江東クラブの酒向裕司メンに書いていただきました。お忙しい中、ありがとうございました。

